

(別紙)

令和8年6月定例会議 一般質問【平日議会】

4番議員 井上 慎司

持続可能な住宅政策と町営住宅の今後について

町営住宅3団地のうち1団地は既に解体され、残る2団地についても老朽化が進む中、今後の方向性が明確に示されていない。

人口減少や少子高齢化の進行に加え、公共施設更新費用の増加に伴う厳しい財政状況を踏まえると、行政が住宅を保有し続けることの必要性について、改めて検討する時期に来ていると考える。

そこで、残る町営住宅の今後の方針について問う。

また、住宅支援のあり方については、新たな町営住宅の建設や維持管理に加え、民間賃貸住宅の借り上げや家賃補助制度の活用など、民間ストックを生かした施策への転換も選択肢の一つではないか。

さらに、子育て世帯や若年層、移住希望者への住宅支援、お試し移住住宅など、定住促進や関係人口創出にもつながる持続可能な住宅政策の可能性について、町の考えを伺う。